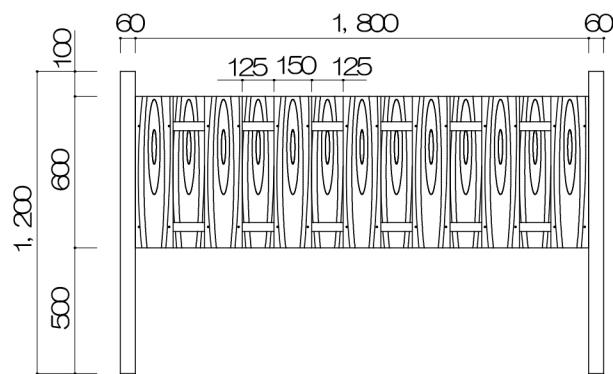
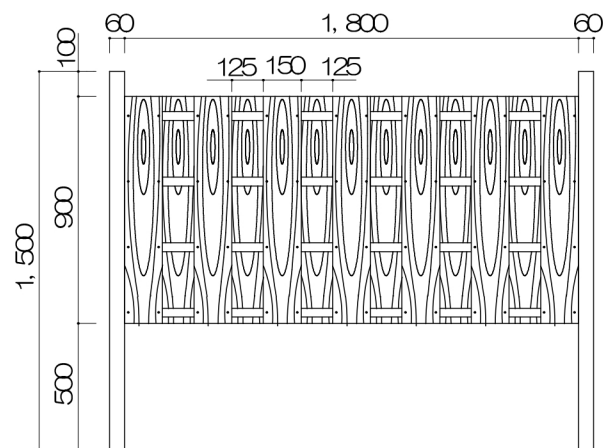
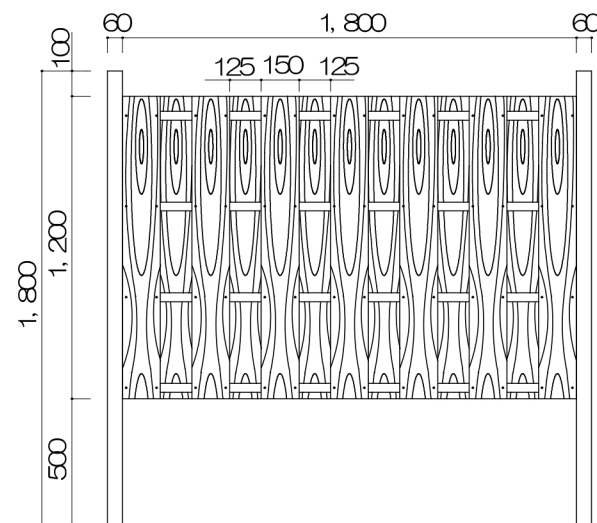
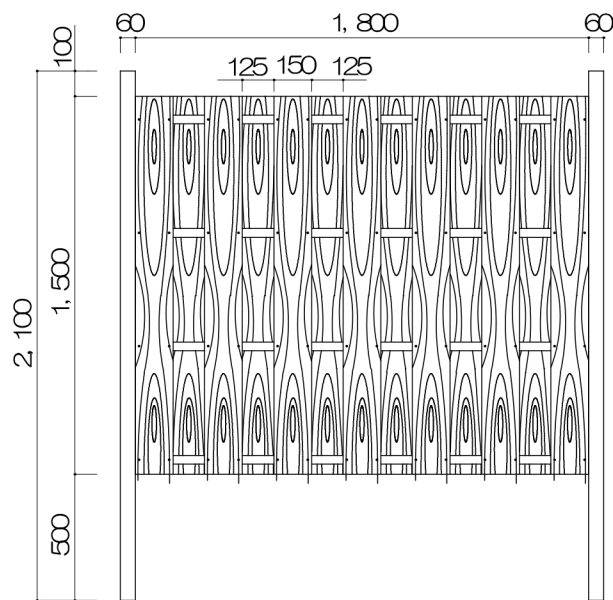
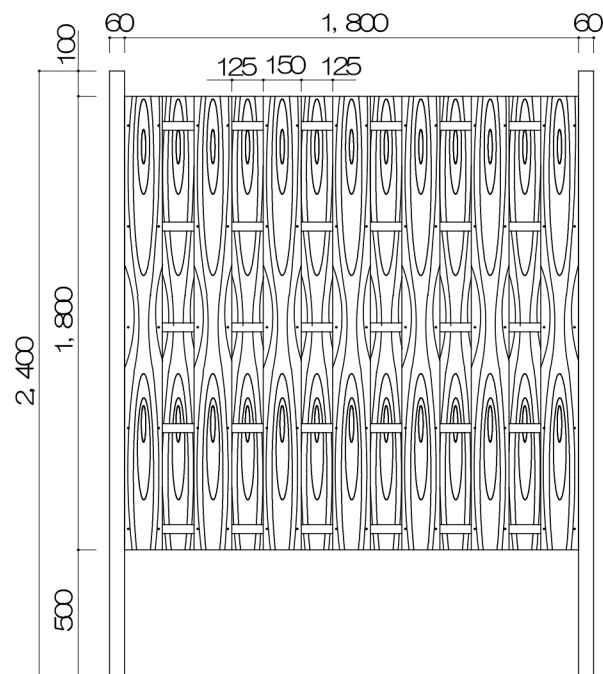


板垣セット 27型 施工マニュアル

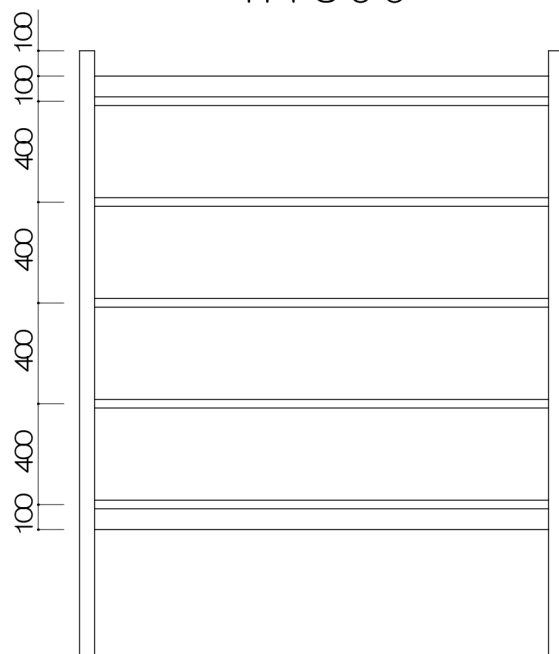
部材表

角柱			
支柱  60角・80角	支柱キャップ  Aタイプ・Bタイプ	胴縁22ジョイントハット型 	ナベビス4×16mm  ブロンズ[®]・オーク・ブラック
丸柱			
支柱  70丸・90丸	支柱キャップ  Aタイプ・Bタイプ	チャンネル22丸 	ナベビス4×16mm  ブロンズ[®]・オーク・ブラック
共通部材			
胴縁22 	杉板よしの  ブラック・ブラウン・オーク	シントラスビス 4×25mm  ブラウン	ナベビス 4×25mm  オーク

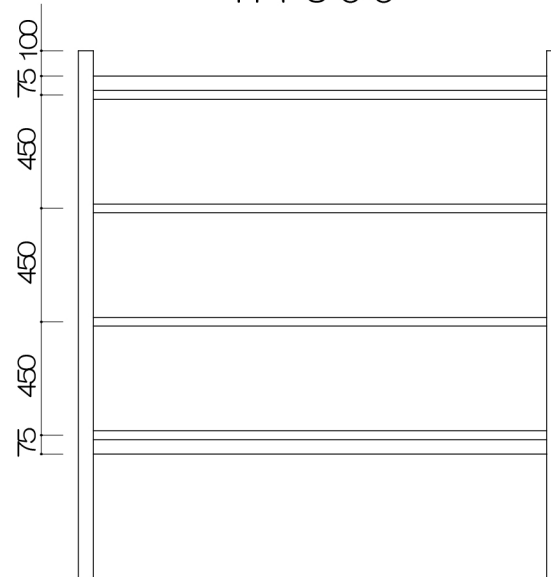
一般的な大和張の施工部材になります。



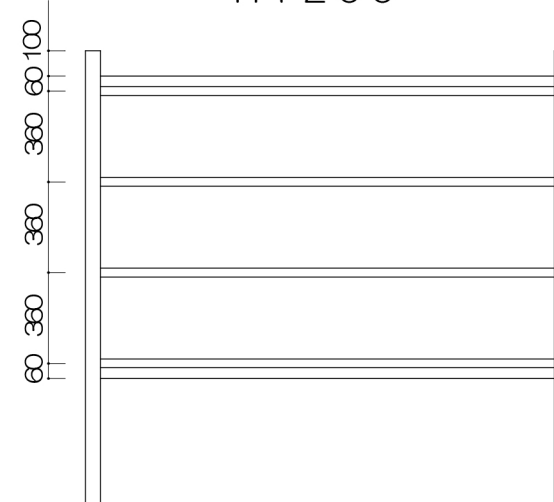
H1800



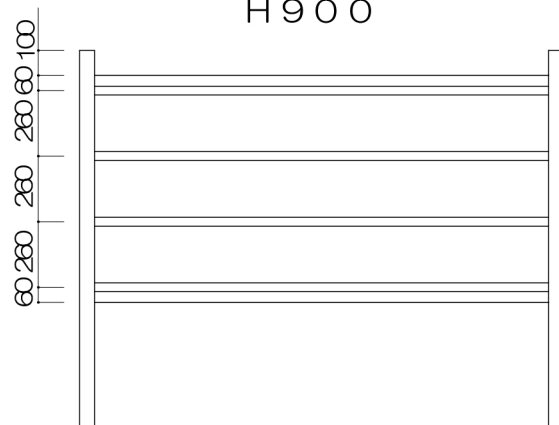
H1500



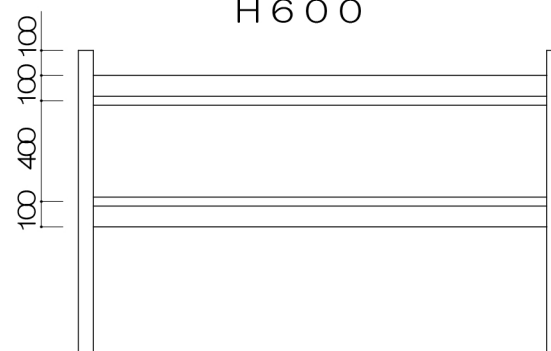
H1200



H900

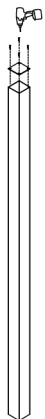


H600



記載寸法は、胴縁の中心になります。

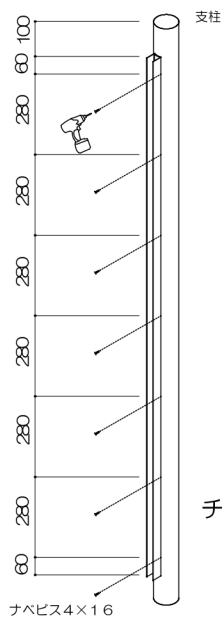
①



① 支柱設置の前に支柱キャップを
付属ビスで取り付けて下さい。

丸柱の場合、チャンネルを取り付けます。

②



② 支柱設置後、支柱にチャンネルを
ナベビス4×16で取り付けます。

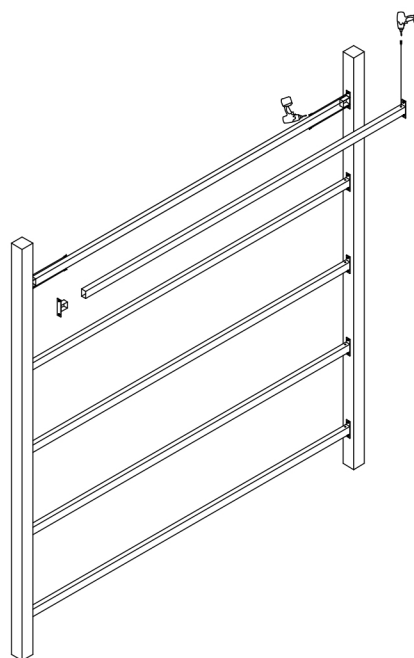
注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

チャンネル取付及びビス位置
(胴縁の位置を確認しビス位置を決めて下さい。)

注) 表示寸法に付いては、目安になります。

③

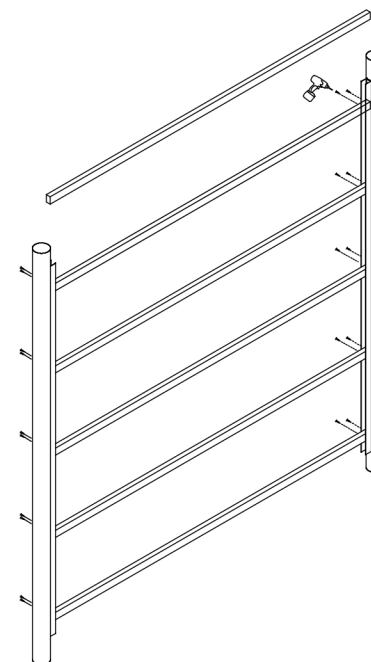
角柱の場合



③ 胴縁位置図を参考にジョイントハット
型を胴縁に差し込み、ナベビス4×16
で固定し付属ビスで支柱に取り付けます

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

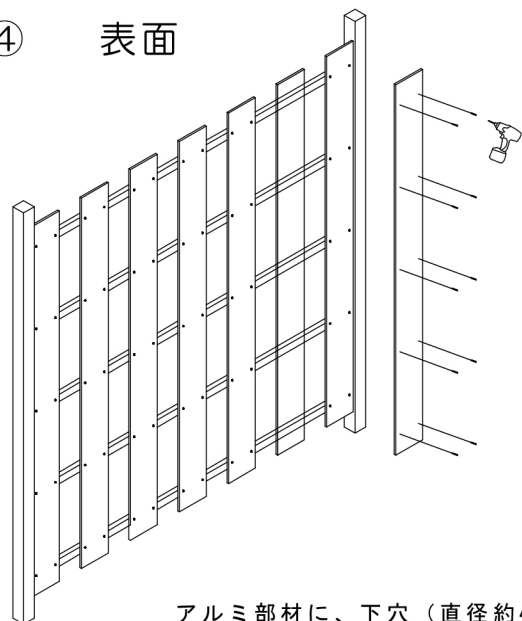
丸柱の場合



③ 丸柱に取り付けたチャンネル2丸
柱用に胴縁位置図を参考に胴縁を
差し込み裏面よりナベビス4×16
で取り付けます。

注) ナベビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3.2mm)

④ 表面



④ 図番 1 / 4 を参考に杉板よしのを胴縁 22 にシントラスビス 4 × 25 で取り付けます。

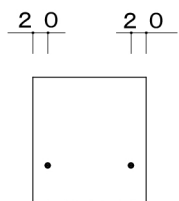
※杉板よしののカラーによって使用ビスが異なります。

注

強くビスを回すと
板にくいこみます
ゆっくりていねいに

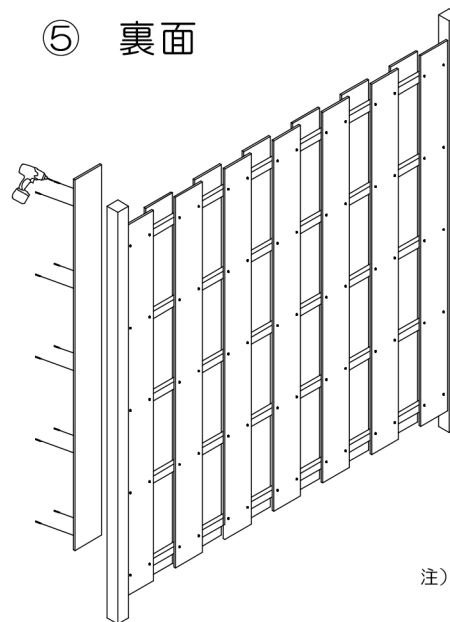
アルミ部材に、下穴（直径約4.5mm）を開け済みの杉板よしのを取り付ける際は、アルミ側に直径3.2mmの下穴を開け電動ドライバーでビスを締め付けてください。

（ビス位置は杉板よしの両端より
20mm程度の位置になります。）



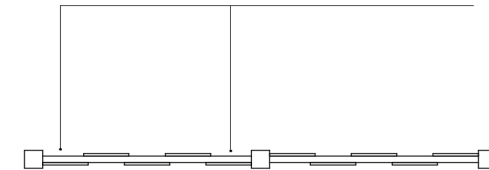
ビス取付け位置については、事前に杉板よしのへ直径約4.5mmの下穴を開けてください。

⑤ 裏面



⑤ 表面の隙間の中心に杉板よしのの中心がくるように取り付けます。

（両端は少し隙間が大きくなります）



連続して施工する場合は、表裏スパン毎に交互に杉板よしのを取り付けます。

注）シントラスビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径（3.2mm）

⑥ 完成

